

# はじめての親子キャンプ教室（11月）持ち物

| 持ち物                       | 説明   |
|---------------------------|--|
| <b>着替え</b>                | 汚れてもよいもの。日中は15℃～20℃くらい。夜間は15℃以下のイメージです。直前の天気予報をご確認ください。<br><br>トイレに行きにくくなる子もいるので、不安がある場合は下着は多めに持参してください。   |
| <b>パジャマ</b>               | こだわりがなければ不要です。スウェットやジャージ等のほうが、汚れても気にならず、保温性も高く、使い勝手が良いでしょう。  |
| <b>防寒着</b>                | 風が吹くと、体感温度がグッと下がります。一枚はおれる上着、およびウインドブレーカーなど、動きやすく防風性のあるアウターを用意できるとよいでしょう。気候によっては、10℃くらいまで冷える可能性があります。直前の天気予報によって、冬物のジャンパーを用意してもいいでしょう。           |
| <b>レインウェア</b>             | 片手がふさがってしまうと、活動に支障をきたす場面が多いため、キャンプでは傘のみはNGです。防水透湿素材の上下があると、子どもたちは、雨をモノともせず元気に遊び回ります。<br><br><a href="#">雨のキャンプが劇的に楽しくなる！レインウェア（雨合羽）の選び方 完全解説</a> |
| <b>水遊びの服装／サンダルなど</b>      | 徒歩2～3分で海です。もう気温が低いから遊ばない……とは大人の考え方。水着は着ないにしても、着替えは多めに準備しておくと安心です。  |
| <b>バスタオル／お風呂用品ほかアメニティ</b> | キャンプフィールドには無料の温水シャワーがあります。車15分ほどのエリアに「 <a href="#">勝浦ホテル三日月 アクアパレス</a> 」や「 <a href="#">勝浦つるんつるん温泉</a> 」等がありますので、ご家族ごとでぜひお出かけください。                |
| <b>お泊りグッズ</b>             | 洗顔、歯磨きほか、任意のアメニティグッズ類  |



| 持ち物                | 説明   |
|--------------------|--|
| <b>食器セット</b>       | カトラリー（はし、スプーン、フォーク等）、カップ、カレー皿、汁物用お椀があれば、大抵の状況に対応できます。素材は、メラミン製、ホーロー製、プラスチック製など、割れにくいもの。キャンプでは、なるべくゴミを減らすため、使い捨ては避けたいですが、焚き火で焼却できる素材であればかまいません  |
| <b>ハンギングドライネット</b> | 必須ではありませんが、洗った食器の乾燥／保管場所としてとても重宝します。Amazon等で千円台から購入できますので、入手してしまってもよいでしょう。例： <a href="https://amzn.to/3EKOGke">https://amzn.to/3EKOGke</a>   |
| <b>ネックライト</b>      | 夜間のテント内や手元用の明かりです。スマートフォンのLED照明でも代用できますが、片手がふさがると不便なケースが多いため、気軽に首から下げておける、ネックライトをおすすめします。例： <a href="https://amzn.to/30Egzav">https://amzn.to/30Egzav</a>  |
| <b>モバイルバッテリー</b>   | スマートフォン等の充電は、モバイルバッテリーの持参がベストです。なお、docomo、au、SoftBank主要3キャリアの電波は、問題なく通じます。   |
| <b>チェア、テーブル</b>    | 車参加で、焚き火にぴったりのアウトドア用のチェアやテーブルがある方は、持参OK！※現地にイス、テーブルはありますので、必須ではありません   |
| <b>常備薬</b>         | <p>「はじめての親子キャンプ教室」運営チームでは、切り傷、擦り傷、火傷の軽微なものについては、湿潤治療の用意をしています。それ以外は、一切の治療・投薬行為いたしませんので、通常の家族旅行・家族キャンプ同様に、各自で準備・対応をお願いいたします。</p> <p>必要に応じて各自で準備いただく物の例／保険証、解熱剤、鎮痛剤、下痢止め、化膿止め抗生物質、かゆみ止め、虫よけ、絆創膏、その他常備薬など</p> |



| 持ち物                              | 説明   |
|----------------------------------|--|
| <b>自宅で使用している枕<br/>／キャンプ用の携帯枕</b> | <p>必須ではありませんが、特にお子さんは、枕が変わると、うまく寝付けないケースがあります。車参加の場合、自宅で使っている枕を持ち込むと、安眠できる可能性を高くなります。</p> <p>また、ご用意しているキャンプ用具に、枕は含まれません。Amazon等で、キャンプ用の携帯枕を購入するのもおすすめです。</p>   |
| <b>寝袋（シュラフ）</b>                  | <p>キャンプ用具一式は、ご用意しています。ただし、寝袋については、新型コロナウイルス感染防止の観点から、なるべく持参をおすすめしています。</p> <p>購入する場合は、快適温度・使用可能温度をチェックします。春・秋のキャンプでは、5°C対応を目安としてください。</p> <p><u><a href="#">パパ＆ママのための寝袋・スリーピングバッグ・シュラフの選び方 完全ガイド</a></u></p> |